

月報 白樺

ALPINE CLUB / WHITEBIRCH NAGANO

4月の活動予定

4月6日(火) 第一例会

4月2日(日) 飯縄山

CL:宮下

4月10日(土) 唐松岳

CL:

4月17日(土) 品塩山

CL:

5月の活動予定

5月11日(火) 第一例会

5月9日(日) クライミング基礎講座

CL:

5月13日(木) 物見岩朝練習開始

5:00より

2・3月の活動報告

3月2日(火) 第一例会

3月30日(火) 第38回定期総会

場所: 芹田公民館

議事はは全て承認されました。

ありがとうございました。

2月28日(日) 米山(大平コース)

参加者:

天気:晴れ

満月を過ぎたばかりの月が黒姫山に神々しく輝いていた。日本海の波も穏やかで、「今日は良い山行になりそうだな」と思いながら登山口に着いた。7時だというのに15台ほど止められる駐車場はほぼ満車。長岡ナンバーの車がほとんどで地元で愛されている山であることがわかる。

少し歩いたところでアイゼンをつける。その間に登っていくほとんどは長靴を履いている。追い越していったおじさんも私たちを見て、「アイゼンで大変だなあ」と言いながら軽やかに登っていった。

尾根に上がると日当たりが良いのか土が出ている。振り返れば日本海の向こうに佐渡の金北山が白く見える。急登だなあ、やぶで枝がじゃまだなあ・・とブツブツ言いながら登っていたが、これはまだまだ序の口。やがて展望の良い711峰に到着。開けた場所で山頂の小屋もよく見える。妙高山、火打山がかっこいい。ここからやせ尾根が始まる。こういう所はどれも苦手だ。うえーん！まだまだ続くよ～。早く終



山頂の山小屋が見えた

わらないかなあ・・やせ尾根がやっと終わったと思ったら次はブナ林の急登が待っていた。ここは帰りには雪がザクザクになっていて登り以上に気を使った。下っていく人が「あと15分だよ」と声をかけてくれる。山頂の小屋はすぐそこに見えるのになかなかたどり着かない。

山頂からはもちろん360度の展望。守門岳、浅草岳、越後三山、平らな苗場山、どっしりした妙高・火打。弥彦山、角田山もよく見える。海も青い。最高の日だ。1,000メートルに満たない山なのにこの満足感はどうだろう。やせ尾根さえなければ毎冬でも行きたいです。()



長野 5:30 - 大平登山口P 7:05/7:25 - 711 峰 9:00 -
山頂 10:30/11:10 -711 峰 12:15 - 登山口 13:30

3月7日(日) 根子岳

天 候:快晴

参加者:

“今年の根子岳は黒いね！”話題に上る度に出た言葉だったが、3月になってからの降雪でこの時季の根子岳になった様に思う。

ダボスP 辺りは、前日の霧が夜の冷え込みで樹氷となり、お伽の世界の様に美しい。リフト運転開始まで景色を楽しんだ。

山頂を眺めながらリフトに運ばれ“モンスターは有りか無しか？”少し気になる。リフト終点からは大展望。頸城連山から北アルプス、御嶽山まで素晴らしい。足元は雪が締まり、つぼ足で登れる。少し登っては振り返り景色を堪能し感動するの繰り返し、でゆっくり山行。スノーシューあり、輪かんあり、アイゼンありとそれぞれの装備で山頂に到着。残念な事にモンスターの気配は無く樹林は風に吹かれていた。強風を避けるため少し下がってから昼食を取り、牧場に向かって下山した。天気も良く暖かい日射しの中快適に歩く事が出来、短時間でも大満足の山行でした。

()



長野(デボ) 6:55 — 奥ダボススキー場 P7:42 — (リフト) — リフト終点発 8:27 — 避難小屋 9:12 — 根子岳山頂 11:06 — 奥ダボススキー場 P13:22 — 長野 15:00

